

9月1日は防災の日



# 防災ははじめの一步！！

～「ねりま防災カレッジ」で自分や身近な人を守る防災の基礎を学ぶ～

とき 8月24日(土) 午後1時～4時

ところ 練馬区役所防災センター(練馬区豊玉北6-12-1)

24日、これまで防災に携わったことのない区民を対象に、発災時の行動や日頃からの備えなど、“自助”に関わる基礎的な知識・技術を学ぶ「ねりま防災カレッジ 初級コース」(全4回)の最終講義が行われた。

この日は、区の防災対策について学んだ後、災害時に利用できる新聞紙を使った防寒対策やトイレ、スリッパ作りを体験した。

これまで36人の受講生は、実際にまちを歩いてミニ防災井戸などの地域の防災資源を確認したり、「避難拠点」となっている区立小中学校に配備されている防災資器材の操作訓練などを行ってきた。また、消防署の協力でAED(自動体外式除細動器)の操作や人工呼吸といった救命の知識も身に付けている。

受講生の女性は、「震災が心配で参加した。学んだことをいかし、自分でできることから『自助』に努めていきたい」と話してくれた。

区の担当者は「今年度は前期の全コース合計で、約150名の区民の方が受講している。将来的に受講者が地域での防災活動に参加して、『自助』『共助』に力を発揮できるよう支援を行っていきたい」と語った。



(講座の様子 8月24日)



防災資器材の操作訓練(6月)

## 【ねりま防災カレッジ事業について】

「防災への関心を持ち、正しい知識や技術を身につけ、実際に行動に移すことができる区民を増やすこと」、「災害に強いまちづくりの核となる人づくりを行い、地域防災力の向上を図ること」を目的に実施。カリキュラムに区民防災組織同士や他の団体等との意見交換、交流の機会をつくることで、楽しみながら学べるようプログラムされている。

**クラス別コースを設け、対象者のレベルや目的に合わせた講座を実施しているのも特徴。**

### ・一般カリキュラム

「自助」を中心に学ぶ初級コース・「共助」を中心に学ぶ中級コース

### ・区民防災組織カリキュラム

避難拠点運営連絡会や防災会など、既に地域で防災活動に携わっている区民を対象に、地域の防災活動を担うことができる人材を育成

### ・専門カリキュラム

各分野の専門性に特化したカリキュラムを実施。「災害時のペット対策について」(開催日未定)

なお、平成26年4月には、防災を学び、区民の活動を支援する専用施設として、光が丘に「(仮)ねりま防災カレッジ施設」を開設する予定。当事業をはじめ、多様な講座やカリキュラムを実施していく。

## 【初級コース(後期)の受講生を募集中！】

現在10月6日から始まる初級コース(後期)の受講生を募集中している。(9月20日まで受付)中級コース(後期)は、9月11日から受付を開始する予定。

【問い合わせ】危機管理室 震災対策担当課 防災カレッジ担当係 電話 03-5984-1326